3

くりにおける

横尾

出。これまでに

してきたが、今年は国民スポ 駅周辺でにぎわい創出を目指

ツ大会を機に中多久駅前に

持続可能なまちづくりを推進

住民と連携しながら、

高校生や地

している。

59作品が制作さ

2024年

月時点では常

域住民から『駅前が明るくな

ックア

トを創

覧できるパブリ 誰でも自由に観 左は荒井所長(9月9日、千葉県流山市)と権守さん(中央)。やる気満々の様子。流山タクシーの乗務員、小金谷さん(右)

勤する人のベッ

みチラシで募集していた。

地元出身の青年、根本泰昌氏

が紅茶専門店

S

ちました」 考えたところ、

た。そんな場所に2006年、少ない寂れた街になってい

ター街」と呼ばれ、

人通りの

地方都市の病を薬で治すこと

はできない。そう感じて、

自

市は、全国の県庁所在地と政 の購入量ランキングで宇都宮

棚にずらりと並ぶ姿も圧巻

れらがメニューに並び、商品

分で何かできないかと漠然と

起業を思い立

最下位クラス。大手紅茶メー令指定都市の中で43位と当時

店舗では

紅茶の基礎やおい

が販売拠点を撤退するほ

と信じて疑わなかった。でも、商品が全ての人を健康にする

性は希薄。それどころか紅茶

表現した紅茶など、さまざま 地元に多く発生する雷を味で

なオリジナ

ル商品を開発。こ

目に書き込んだ紅茶だった。

をクリアしたのが38

名物のギョ

-ザに合う紅茶、 !」をはじめ、

店街は20

若者流入

八で街が活性化

第3285号

専門紙誌 5 社2025共同キャンペーン 「地方創生の出発点~"人、を生かす~」

024年11月25日、

ア

注目を集めている。

多久市では2015年よ

中心市街地に壁画やシャ

トを展開する「多

が華やかで明るくなる。日本

当たりにし、

寂しさが募るば

たところ、

唯一、

で見る周囲の人も少なくなか

新参者の進出に、

冷めた目

ゃだめ」。そう言われるほど、

いつしか雰囲気の悪

イントさんの知見や創意工

間が生活の潤いとなり、 ラフルでデザイン性のある空 多久市長の横尾俊彦氏は

まち

店街の以前とは違う姿を目の

て歩く場所だった」という商

のをピックアップすることに ど、20の条件をクリアしたも

した。一つ一つに〇×を付け

「かつてはおしゃれをし

新たな地方創生モデルとして

佐賀県多久市、日本ペイン

らす空間づくりを目的とした

ど、アー

トが果たす役割は多

多久市・日本ペイント・たく21

で地方創

一般社団法人たく21は2

この協定は、

官民連携による

岐にわたる。

員生活を過ごしていた。

ただ、地元に帰省するたび

気になる」「副作用がない」な

「持続可能である」「地域が元

る店舗を、翌年にはティールがブレンドした茶葉を販売す

ムをオリオン通り商店街に

空き店舗にごみが散乱する路

いから1人で歩いち

入れた。シャッターが下りる根本氏は街の浄化にも力を

応じて他のまち まらず、依頼に 宇都宮市にとど

務めるなど日々充実した会社

を書き込んだ。その中から

17時間かけて5千個の単語

格を取得。茶葉調達のル

ィーコーディネーター」の資

躍進した。

根本氏の影響が大

市は201

年、全国1位に

茶購入量ランキングで宇都宮

紅茶のプロともいえる

も開拓し、2006年に自身

い。さかったで

ことは想像に難くな

メイト」の商品責任者を

の大塚製薬に就職し、

「カロ

始めた。

都宮から上京。卒業後、

根本氏は大学進学を機に宇

の状態の中で、まずは事業の

職。具体的に何をするか白紙

就職して9年目の30歳で退

どだった。

ヒントとなる単語を片っ端か

の可能性に懸けた。

が、根本氏は「5千分の1」当然、周囲から反対された

普及に力を入れた。

そのかい

いもあり、前出の紅

も実施。市内での紅茶文化のしい入れ方を学ぶ「紅茶教室」

内での紅茶文化の

97年に大手医薬品メーカー

ら模造紙に書き込むことから

街に変化をもたらした。

a(ワイズティー)」を開業。

今回の協定締結にあたり、

た地域活性化、教育支援、そ

久市ウォ ッターアー

ートプロジェ

て市民の生活に潤いをもた

クト」を推進してきた。

夫を生かし、

ト作品のあ

団法人で、まちづくりに関す

真崎 俊夫

様なアー

市内外から多

・を招聘し、

げたい」と語った。

たく21代表理事の真崎俊夫

「これまではJR多久

い創出を目的に、行政や民間展開している。地域のにぎわ

経営など多岐にわたる活動を

商品開発・販売、飲食店

め、関係人口の増加にもつな るまちとして情報発信力を高

情報発信、

人材育成、施設運

ウォールア

トを中心とし

る地方創生連携協定」を締結 を活用したまちづくりにおけ

の開業から丸20年を迎えた。 ば市を結ぶ、 レス(TX、首都圏新都市鉄 東京・秋葉原と茨城県つく 2005年8月24日 つくばエクスプ ファミリー層の流入が増え、 加率を誇り、 県流山市は全国屈指の人口増 へ規模に拡大している。若いに万人が現在、4割増の21万 TX開業前の約

沿線の自治体は都心へのアク セスが格段に向上し、目覚ま い発展を遂げた。特に千葉

力が街を盛り上げている。若い 人口構成比では30代がボリュ 埼玉の三郷、 する。鉄道はT 西部に位置し、 Xのほか、 **江戸川を挟んで** 流山市は県北 の両市と隣接

野田線、流鉄流武蔵野線と東武 る。 子どもが増え、若々しい活気 世代に選ばれる街となった。 注いできた結果、特に子育て育てや教育環境の充実に力を に満ちている」と自信を見せ

めた。今までは新聞の折り込ネットの求人サイトを使い始 いる。 乗務員採用を積極的に進めて した機運を生かし、若年層の 流山タクシー 地元のタクシー (関文男社長、 会社はこう 全込

の商店街はいつしか「シャッ・の買い物客らでにぎわったこと」

駅でTXと接続

おおたかの森

する。東京都心

駅名は、 が、街の拠点となっている。がある流山おおたかの森駅 に由来する。市のテーマは (大鷹) が生息していたこと 「都心から一番近い森のま 大型ショッピングセンター 付近の森にオオタカ る』と喜んでもらえている」 もタクシーに染まっていな 齢が高い人ならではの接客は あるが、若い人は良くも悪く と分析する。 未経験の若者の応募が多い. 『若い方だと元気がもらえ 。病院に通う高齢者からは、

「話術など、

年

Maria では、一下制施行以来、団塊と」。 一市制施行以来、団塊

り、お客さま満1設定している。

栃木県宇都宮市の「オリオ

かりだった。

「会社員時代、自分が扱う

にぎわ

11

復活へ

地元で起業

えていった。地元特産のイチ評判を呼び、客足が徐々に増

客足が徐々に増

茶、その味の良さや物語性が

ゴの味を再現した「ベリー

街を活性

るオリジ

ナルのブレンド紅

った。だが、根本氏が手掛け

蔵野線・南流山

i線が通り、

武

駅、野田線・流

増えている。 40代が8人と着実に若い層が 乗務員53人中、30代が2人、

いれている。『タケッかれている。『タケットでは、年齢層が明確に分 思った。二種免許を持たない関心を持っている人がいたと 人が得られる』と、潜在的に 「新聞とネ 経験者を採用して、 を入れたい」と意気込む。 内の活気も違う。 が必要。若い人がいると、 ることが使命で、それには-共交通の担い手として供給す 素になる。タクシー の中で、移動手段は大きな要 積極的に未 新しい風 会社は公

タクシーも積極的に人材活用

ら転身した。「ネットで見て、は3カ月目の新人。建築業か の営業収入の目標を7万円に と話す。隔日勤務で、1乗務 書いてあり、最初に受けた」 会社概要が他社よりも丁寧に 乗務員の権守雅翔さん(40) お客さま満足度を上げたとしている。「売り上げよ 欲を見せる。 れるようで、

「何回も送迎を頼まれて、顔に。昨年2月に入社した。の勧めもあり、タクシーの道タクシードライバーだった父 なじみの方もいる。 地元のお ではいるの方もいる。 地元のお 客さんを大切にしたい」と意

社

若い乗客からは売 「興味があるん

年、トラックに乗っていたが、小金谷優太さん(33)は長

い」と掲げる。

非

が農家出身者が就農

課題は農地、資金、技術

が伺える。

年8月からスター

農

これに加え齊賀課長は

面での魅力を感じている様子

かる」も33%など、ビジネス

れたスマ-ル

ト農業研修の

うえでの課題に を増やしていく

ついて齊賀課長

た「農業はやり方次第でもう

スマート農業技術は若者にとっても重要

今後新規就農

ル(写真は北海道音更町で開催さ

「街の住みやすさ

り上げや勤務形態をよく聞か

基幹産業である農

い手を確保するこ

ブな面もある、と語る。「確ついて同意しつつもポジティ

親元就農。

一方で農業法人等

か」とみている。

増えてきているのではない

声が多かった。そうした点も見えてわかる』ことを挙げる

に雇われる形の『新規雇用就

のか。

全国新規就農相談セン

約半数が「自

がっている様子が伺える。 因が絡み合い新規就農につな

ら土地利用型作物につ

就農時の中心作目について

50%が野菜を中心に据え

いるといえる。すなわち、作有している親元就農は向いては、すでに一定の経営資源を

すでに一定の経営資源を

制度がラインアップされて

技術については、

年等就農資金などさまざまな

策金融公庫の青

おり、資金につ

いては、日本政

盤整備が進んで 集積・集約や基 を中心に土地の 構(農地バンク) 農地中間管理機

ぜ職業として農業を選択した

のではないかと思っている」 若者のマインドにあっている

ともしており、さまざまな要

こうした非農家出身者がな

あるが特に減少しているのは

かに新規就農者は減少傾向に

うようなマインドの人たちがステップアップしていくとい

界側からみた農業の魅力につ

『努力した成果が目に

する勉強会』では、スポー 業界とスポーツ界の連携に関

農地については

げる。このうち 技術の3点を挙 は農地、

資金、

も就農して、基盤を整えて、

代、30代のアクティブな人が50代、60代と高めなので、20 する。 (東京交通新聞) もっと増えてほしい」と期待 だと思う。乗務員の年齢層は

6万5千

令和5年に いる。

は減少傾向にある。平成27年一方、新規就農者は全体的にとは地域活性化の第一歩だ。 就農者の減少に対する懸念に 性課の齊賀大昌課長は、新規 には4万3500 ハいた 新規就農者は

農林水産省経営局就農・女 農者』はおおむね横ばいで推 移。特に40代以下の若い層で、

リスクより、雇用という形で れは新たに経営を立ち上げる かつ非農家出身者が多い。こ ター

ら采配を振れる」と回答。ま 可)によると、 が行った調査(複数回答

毎週土曜日に市民を巻き込ん い場所になっていた。そこで 案し、 び付いたオリジナル商品を考

~ を含めて多くの人が賛同。これで商店街の清掃活動を行うこれ がゼロになるまで状況が一変 てシャッター街と呼ばれた商 れら地道な活動の結果、かつ 8年、空き店舗 叉 がある。「全国各地で人と地區 ナル紅茶が作られていない県豆 茨城や岩手など、まだオリジ 魅力を伝える」試みだ。 域が元気になる紅茶を作りた 茶を作りたいと考えている。 府県で地域の魅力を伝える紅 根本氏は今後、全ての都道 「紅茶を通して地域の

多い傾向にあると齊賀課長。

一稲作に代表される土地利用

多数を占める稲作は12%と低

稲作は親元就農で

ずれにせよ『もうかる農業』

につなげることが大切だ」

なって良いのではないか。

テランでも先が読めない状況

わが国農業の基幹作物であり ているほか、21%が果樹で、

物によって新規就農の姿は異

要だと指摘。 を活用したスマ

「気候変動でべ

ト農業が重

が満室になったのはバブル以 『ありがとう。 「不動産会社の社長たちに オリオン通り の意欲をこう語った。 。根本氏は次なる挑戦

を確保するという点でも難し

い側面がある。そうした点か

齊賀課長

が必要となる。そうした規模 得るためには少なくとも15秒 益性を考えたとき、稲作の場 がかさみがちだ。加えて、 型作物はどうしても初期投資

農業所得で500万円を

ついては、農林水産省も導入そうしたスマート農業技術に

が農業を続けるうえで大切。

を考えることが、新規就農者

や開発を積極的に支援してい

る」とした。

タを集め、使って次の打ち手

らこそさまざまな知見、 おいては言わずもがな。 となっている。新規就農者に



産品や文化と結 や県の商品もプ ロデュースして いる。地域の特 店内で) 商品を手にする根本氏(ワイズティ)

多 が訪れる人々の心を和ませてかな色彩と抽象的なモチーフ zによる「The には、 Love」が描かれ、柔ら s e n s e В l u e

「日本で最 として、 積 感を一新した。 いる。 の作品が施され、建物の存在篠崎理一郎による力強い筆致 旧大洋ストアの外壁には、

た日常空間にアー 広場、

トの感性が融合したものが並 地域の個性とアーティ

中多久病院の駐車場や社会

(5)

33

藤原

に点在してい 時56作品が市内

る。今後もアートを通じてにった』との声もいただいてい

る。

老朽化した

ぎやかで明るいまちづくりを

ECT」を展開しており、

P A I N T

P R O J

7年からCSR活動「HAP

日本ペイントでは、201

や若者の定住促 建物の景観改善

活用

り交流センター

たく21は、多久市まちづく

ることをコンセプトに、

料を通じて社会に幸せを届け

25年6月末時点で累計

横尾市長、真崎代表理事協定を締結した3者。左から藤原本部長、

を広めてきた。今後はア の藤原三也氏は、 る。 い」と意気込みを語った。 極的に社会貢献していきた や教育支援などを通じて、 塗料の『美観・保護・機能』 も古い塗料メーカー 久市内のアー 実際に制作された作品に -ケティング本部長

同社が塗料製品を提供 している。今回の協定では、 ト制作を支援す

O e m i 中多久駅前では、 tana j M A J

いる。 (塗料報知)み、通行人の目を楽しませて が複数展開されている。 コラボレーションによる作品 公衆トイレとい トが溶け込 Ō る環境、 駅まで約70分という首都圏か 豊かな自然をともに享受でき 里山が比較的近く、利便性と でその知名度は高い。まちと ないが、移住希望者のあいだ名な観光名所があるわけでも らの良好なアクセスが移住者

さらに新幹線で東京

5

「来る」ことへ、

008人)

地域居住を検討している人が

21年からスター

現在の「佐久市デジタル田園

ひと・しごと総合戦略」から

都市国家総合戦略」

24 26

年度)まで、

「知る」ことか

州る」から「来る」 移住・定住で実績積む佐久市 「住む」

えて、佐久市が明確なコンセ 住・定住の施策が結果につな にとっての大きな魅力だ。加 プトで長く取り組んできた移 できた。 ことから「住む」ことへとつ なげるアプローチを一貫して

小諸市に挟まれる佐久市。有都圏から向かえば軽井沢町と

の東部に位置し、首

胆な移住(ヒト)の流れを加 標の一つが「変革に即した大 ~26年累計で1350人 速する」で、具体的な指標と して人口の社会動態増加数24 現在の総合戦略で掲げる目 県 20 つが、 助金」だ。同市への移住や2 なげてきたのである。 を回すことで移住・定住につ 「佐久市移住検討者滞在費補 佐久市らしい取り組みの一

がっている。

佐久市は、

「佐久市まち・

滞在することを促す。 若者や女性をはじめとする市 26年125万人(22年 外からの市内観光地利用者数 来訪者を増加させる施策はも プライドを醸成する。また、 民が住み続けたい・戻りたい と感じられるようなシビック 口・関係人口を創出・拡大し、 だ。シティプロモーションに 万9200人)、 行政サポ より市の魅力を発信、 トによる移住者24~26年累計 -200人(22年364 できるだけ長い期間 交流人

は経済的効果が期待でき、 は移住・定住だ。 正人課長補佐)と、 が、それを最終的に移住、 れが関係人口へ、そして2拠 点居住へと進む可能性がある して定住に結び付ける」 「来る」「住む」のサイクル 移住交流推進課 「交流人口 知る 渡邉 そ そ る経費の一部を補助するもので佐久市に滞在する際にかか 保育サービス利用費を対象 などの交通費、宿泊費、一時 ス、高速道路利用、タクシー 対象で、仕事探しや住居探し レンタカー、新幹線、高速バ 利用限度は通算6日分

る。宿泊費については市内でそれぞれ上限が定められてい 住・移住につなげる施策だ。 る。 試住を推進し、 2地域居 あればどの施設でも対象とな 実費の2分の1以内で、 供している。 これまでに10組の移住につな 先の補助金のほか、 (シジュリ

がって (ハウジング・トリビュー いる。

(農村ニュース)



れる。 長補佐)とみら 佐久市で

こうした施策の最終ゴー

ろ住宅や宿泊施設、コワーキ 先の補助金のほか、試住でき 設サイト「Shijuly ングスペースなどの情報を提 は試住支援サ -) 」も開設し、 -ビスとして特

地域住民と交流できる試住を を整備した「佐久クラインガ 通して、09年のスター ルデン」も人気で、キャンセ ル待ち55組となるほど。この 宿泊施設と体験農園

22年度106世帯、23年度が

も世帯、

24年度が5月ま

利用者は、21年度66世帯、